

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

### 経済産業省が定める「DX認定事業者」の認定について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）は、2022年4月1日に経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定されたことをお知らせします。



DX認定制度とは、2020年5月15日に施行された「情報処理の促進に関する法律<sup>\*</sup>の一部を改正する法律」に基づく認定制度で、国が策定した「情報処理システムの運用及び管理に関する指針」を踏まえ、優良な取り組みを行う事業者を認定する制度です。デジタル技術による社会変革を踏まえた経営ビジョンの策定・公表といった経営者に求められる対応を取りまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、DX推進の準備が整っていると認められる事業者を経済産業省が認定するものです。

SMFLは、経営理念・方針・価値観・基本姿勢を示す「SMFL Way」において、Our Vision（自社の目指す姿・ありたい姿）の一つとして「デジタル先進企業」を掲げ、デジタルをエッジとしたビジネスの変革を推進しています。具体的には、企業における資産の取得や使用、処分等、一連のライフサイクルにおける最適なマネジメントを支援するクラウドサービス「assetforce（アセットフォース）」の提供を開始しています。また、AIにOCR（光学的文字認識）技術を組み合わせ開発したDXソリューションを社内のさまざまな業務に活用するとともに、お客さまへ提供することで幅広い業界・業務での課題解決に取り組んでいます。開発・推進体制では、経験豊富なエンジニアが多数在籍し、これらのDXソリューションを自社開発するとともに、「デジタル人材育成プログラム」を策定し、社員のデジタルマインド/リテラシー/スキルの向上に取り組んでいます。さらに、デジタルの開発部門と、営業・事務・本社部門の社員とが協働するプロジェクトチーム「イノベーションPT」で、社内業務の効率化、営業支援、デジタルのビジネス化に取り組んでいます。

これら一連の取り組みが認定基準を満たしていること、また、ステークホルダーへの適切な情報開示が行われていることが評価され、今般の認定取得にいたしました。

SMFLは、これからもデジタル技術を活用した変革を促進するとともに新たなDXソリューションの開発を推進し、お客さまと社会のデジタルシフトに貢献していきます。

※情報化社会の進展を踏まえて、情報処理の促進について定めた法律

以 上

【お問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社

広報IR部

山本

TEL 03-5219-6334